

財 務 諸 表 等

平成27年度

(第6期事業年度)

自 平成27年4月 1日

至 平成28年3月31日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
キャッシュ・フロー計算書	4
利益の処分に関する書類	5
行政サービス実施コスト計算書	6
注記事項	7
附属明細書	
(1)固定資産の取得、処分、減価償却費及び減損損失累計額の明細	12
(2)たな卸資産の明細	13
(3)PFIの明細	14
(4)有価証券の明細	15
(5)長期借入金の明細	16
(6)移行前地方債償還債務の明細	17
(7)引当金の明細	18
(8)資産除去債務の明細	19
(9)資本金及び資本剰余金の明細	20
(10)積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細	21
(11)運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	22
(12)地方公共団体等からの財源措置の明細	23
(13)役員及び職員の給与の明細	24
(14)開示すべきセグメント情報	25
(15)医業費用及び一般管理費の明細	26
(16)上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	28
添付資料	
決算報告書	(別冊)

財 務 諸 表

貸借対照表
(平成28年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
資産の部			
I 固定資産			
1 有形固定資産			
土地		3,550,360,013	
建物	32,523,880,986		
建物減価償却累計額	▲ 10,789,653,627	21,734,227,359	
構築物	386,324,825		
構築物減価償却累計額	▲ 196,238,367	190,086,458	
器械備品	6,787,462,465		
器械備品減価償却累計額	▲ 3,335,457,946	3,452,004,519	
車両	23,176,070		
車両減価償却累計額	▲ 16,533,451	6,642,619	
その他有形固定資産		60,706,810	
建設仮勘定		237,189,600	
有形固定資産合計		29,231,217,378	
2 無形固定資産			
ソフトウェア		488,349,714	
電話加入権		154,000	
その他無形固定資産		13,143,744	
無形固定資産合計		501,647,458	
3 投資その他の資産			
投資有価証券		5,999,364,976	
長期前払費用		5,662,440	
長期前払消費税等		467,786,303	
破産更生債権等	190,557,514		
貸倒引当金	▲ 190,557,514	0	
投資その他の資産合計		6,472,813,719	
固定資産合計			36,205,678,555
II 流動資産			
現金及び預金		7,543,686,247	
有価証券		1,800,108,337	
未収金	4,449,399,211		
貸倒引当金	▲ 131,525,816	4,317,873,395	
医薬品		185,629,204	
診療材料		127,292,876	
貯蔵品		12,002,464	
仮払金		133,700	
流動資産合計			13,986,726,223
資産合計			50,192,404,778

貸借対照表
(平成28年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
負債の部			
I 固定負債			
資産見返負債			
資産見返補助金等	1,398,488,623		
資産見返物品受贈額	36,702,536	1,435,191,159	
長期借入金		3,412,500,000	
移行前地方債償還債務		26,864,420,633	
引当金			
退職給付引当金	5,760,068,065		
役員退職慰労引当金	5,997,600		
診療報酬自主返還引当金	490,773,987	6,256,839,652	
資産除去債務		7,927,357	
長期PFI債務		194,230,195	
固定負債合計			38,171,108,996
II 流動負債			
預り補助金		959,320	
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		1,666,444,745	
一年以内返済予定長期借入金		1,301,500,000	
未払金		2,576,259,054	
一年以内返済予定PFI債務		45,394,059	
未払消費税等		4,363,500	
前受金		24,129,313	
預り金		102,698,750	
引当金			
賞与引当金		487,352,811	
流動負債合計			6,209,101,552
負債合計			44,380,210,548
純資産の部			
I 資本金			
設立団体出資金		243,220,940	
資本金合計			243,220,940
II 資本剰余金			
資本剰余金		1,232,371,202	
資本剰余金合計			1,232,371,202
III 利益剰余金			
前期中期目標期間繰越積立金		3,061,246,645	
当期未処分利益		1,275,355,443	
(うち当期総利益)		(1,275,355,443)	
利益剰余金合計			4,336,602,088
純資産合計			5,812,194,230
負債純資産合計			50,192,404,778

損益計算書
(平成27年4月1日 ～ 平成28年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	12,787,189,312		
外来収益	8,095,811,780		
その他医業収益	480,986,781		
保険等査定減	▲ 59,679,560	21,304,308,313	
運営費負担金収益		3,571,191,000	
補助金等収益			
国庫補助金	322,998		
県補助金	281,783,942	282,106,940	
資産見返負債戻入			
資産見返補助金戻入	119,152,264		
資産見返物品受贈額戻入	23,827,844	142,980,108	
営業収益合計			25,300,586,361
営業費用			
医業費用			
給与費	9,320,670,201		
材料費	7,687,279,284		
減価償却費	2,829,726,551		
経費	3,090,486,553		
研究研修費	90,131,414	23,018,294,003	
一般管理費			
給与費	119,138,335		
経費	31,508,012	150,646,347	
営業費用合計			23,168,940,350
営業利益			2,131,646,011
営業外収益			
運営費負担金収益		229,340,000	
財務収益			
預金利息	2,918,765		
有価証券利息	41,305,537	44,224,302	
雑収益			
実習料収益	17,023,019		
院内駐車場使用料	32,795,939		
賃貸借収益	61,575,574		
その他雑収益	37,365,782	148,760,314	
営業外収益合計			422,324,616
営業外費用			
財務費用			
移行前地方債利息	305,769,518		
長期借入金利息	10,020,880		
その他財務費用	4,273,469	320,063,867	
資産に係る控除対象外消費税償却額		55,879,764	
雑支出		844,932,165	
営業外費用合計			1,220,875,796
経常利益			1,333,094,831
臨時損失			
固定資産除却損		31,689,814	
その他臨時損失		26,049,574	57,739,388
当期純利益			1,275,355,443
当期総利益			1,275,355,443

キャッシュ・フロー計算書
(平成27年4月1日 ～ 平成28年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	材料の購入による支出	▲ 8,197,723,672
	人件費支出	▲ 9,647,993,675
	その他業務支出	▲ 3,559,627,969
	医業収入	21,066,191,002
	運営費負担金収入	2,062,064,000
	補助金等収入	275,192,627
	駐車場収入	35,524,860
	その他	167,247,864
	小計	<u>2,200,875,037</u>
	利息の受取額	61,836,322
	利息の支払額	▲ 344,894,859
	業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,917,816,500</u>
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有価証券の取得による支出	▲ 2,100,000,000
	有価証券の売却による収入	1,600,000,000
	定期預金の預入による支出	▲ 5,000,000,000
	定期預金の払出による収入	5,500,000,000
	有形固定資産の取得による支出	▲ 1,690,352,990
	無形固定資産の取得による支出	▲ 39,020,050
	補助金等収入	29,531,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>▲ 1,699,842,040</u>
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	長期借入れによる収入	1,300,000,000
	長期借入金の返済による支出	▲ 1,261,250,000
	移行前地方債償還債務の償還による支出	▲ 1,616,293,679
	PFI債務の返済による支出	▲ 46,804,635
	運営費負担金収入	1,738,467,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>114,118,686</u>
IV	資金増加額	332,093,146
V	資金期首残高	<u>5,211,593,101</u>
VI	資金期末残高	<u><u>5,543,686,247</u></u>

利益の処分に関する書類

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

I 当期末処分利益		1,275,355,443
当期総利益	1,275,355,443	
II 利益処分類		
建設改良積立金	<u>1,275,355,443</u>	<u>1,275,355,443</u>
	<u>1,275,355,443</u>	<u>1,275,355,443</u>

(注)建設改良積立金は、中期計画で定めている病院施設や医療機器の整備費用等に充てます。

行政サービス実施コスト計算書
(平成27年4月1日 ~ 平成28年3月31日)

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	金額		
I 業務費用			
(1) 損益計算書上の費用			
医業費用	23,018,294,003		
一般管理費	150,646,347		
営業外費用	1,220,875,796		
臨時損失	57,739,388	24,447,555,534	
(2) (控除) 自己収入等			
医業収益	▲ 21,304,308,313		
賃貸借収益等	▲ 192,984,616	▲ 21,497,292,929	
業務費用合計			2,950,262,605
(うち減価償却充当補助金相当額)			(142,980,108)
II 機会費用			
地方公共団体出資等の機会費用	0		0
III 行政サービス実施コスト			2,950,262,605

注 記 事 項

I 重要な会計方針

1 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、建設改良に要する経費等(移行前地方債元金利息償還金に要する経費等)については費用進行基準を採用しております。

2 減価償却の会計処理方法

(1)有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	2～47年
構築物	2～25年
器械備品	2～19年
車両	2～6年

(2)無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。

3 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

過去勤務債務は、その発生時における職員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)により按分した額を費用処理しております。

数理計算上の差異は、即時費用処理しております。

4 役員退職慰労引当金の計上基準

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職手当規程に基づく期末要支給額を計上しております。

5 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

6 賞与引当金の計上基準

役職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上

しております。

7 診療報酬自主返還引当金の計上基準

診療報酬の自主返還に備えるため、今後発生すると見込まれる金額を計上しています。

8 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券については、償却原価法によっております。

9 たな卸資産の評価基準及び評価方法

医薬品、診療材料及び貯蔵品とも最終仕入原価法に基づく低価法によっております。

10 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

平成 28 年 4 月 25 日付け事務連絡「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を受けた平成 27 事業年度財務諸表における行政サービス実施コスト計算書の機会費用算定の取扱いについて(留意事項)(総務省自治行政局行政経営支援室、総務省自治財政局公営企業課、総務省自治財政局財務調査課)に基づき、0%で計算しております。

11 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

なお、固定資産に係る控除対象外消費税は長期前払消費税等に計上し、10 年間で均等償却を行っております。

II キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	7,543,686,247 円
現金及び預金勘定のうち定期預金	<u>▲2,000,000,000 円</u>
資金期末残高	5,543,686,247 円

2 重要な非資金取引

該当事項はありません。

III オペレーティング・リース取引関係

該当事項はありません。

IV 固定資産の減損関係

1 固定資産のグルーピングの方法

当法人においては、継続的に収支の把握を行っている各病院単位を 1 つの資産グループとし、うえて、重要な遊休資産については別途独立した資産グループとして扱っております。

2 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱い方法

当法人においては、共用資産はありません。

V 退職給付関係

1 退職給付債務に関する事項

退職給付債務(A)	▲5,173,473,118 円
未認識過去勤務債務(B)	▲586,594,947 円
未認識数理計算上の差異(C)	0 円
退職給付引当金(D)=(A)+(B)+(C)	▲5,760,068,065 円

2 退職給付費用に関する事項

勤務費用	414,462,047 円
利息費用	49,310,299 円
県派遣職員負担分	18,459,000 円
過去勤務債務の費用処理額	▲85,843,164 円
数理計算上の差異の費用処理額	▲111,447,173 円
退職給付費用	284,941,009 円

3 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

割引率	0.80%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
過去勤務債務の処理年数	10 年
数理計算上の差異の処理年数	発生年度に一括処理

VI 金融商品の時価等に関する事項

1 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金並びに国債、地方債及び政府保証債等に限定しております。

未収債権等に係る回収リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。また投資有価証券は、地方独立行政法人法第 43 条の規定等に基づき、国債、地方債、政府保証債その他総務省令で定める有価証券のみを保有しており株式等は保有しておりません。

2 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:円)

	貸借対照表計上額(※1)	時価(※1)	差額
(1) 投資有価証券及び有価証券 満期保有目的の債券	7,799,473,313	8,069,500,000	270,026,687
(2) 現金及び預金	7,543,686,247	7,543,686,247	0
(3) 未収金	4,449,399,211	4,449,399,211	0
(4) 移行前地方債償還債務	(28,530,865,378)	(30,086,823,620)	▲1,555,958,242
(5) 長期借入金	(4,714,000,000)	(4,720,260,512)	▲6,260,512

(※1)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注1)金融商品の時価の算定方法

(1)投資有価証券及び有価証券

これらの時価については、日本証券業協会が公表している公社債店頭売買参考統計値によっております。

(2)現金及び預金、(3)未収金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4)移行前地方債償還債務、(5)長期借入金

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入又は、取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

VII 資産除去債務に関する事項

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

(1)資産除去債務の概要

所有するリニアック装置等の処分時における放射性同位元素の除去費について、資産除去債務を計上しております。

(2)資産除去債務の金額の算定方法

当該リニアック装置等は、使用見込期間を固定資産の償却期間(6年)と見積り、割引率は、償却期間に応じた国債の利回りを使用して資産除去債務の金額を計算しております。

(3)当事業年度における資産除去債務の総額の増減

当事業年度における資産除去債務の残高の推移は以下のとおりであります。

期首残高	5,431,320 円
新規取得による増加額	2,496,037 円
当事業年度末残高	7,927,357 円

VIII 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

IX 重要な後発事象

該当事項はありません。

財 務 諸 表

(附屬明細書)

附属明細書

(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費（「第85特定施設である償却資産の減価に係る会計処理」及び「第88特定施設である有形固定資産の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額	当期損益内		差引当期末残高	摘要	
					当期償却額			当期損益内	当期損益外			
有形固定資産 (償却費損益内)	建物	31,775,361,938	750,671,048	2,152,000	32,523,880,986	10,789,653,627	1,803,572,249	0	0	0	21,734,227,359	
	構築物	314,833,196	71,491,629	0	386,324,825	196,238,367	32,880,627	0	0	0	190,086,458	
	器械備品	5,100,513,473	1,736,971,013	50,022,021	6,787,462,465	3,335,457,946	809,086,543	0	0	0	3,452,004,519	
	車両	23,176,070	0	0	23,176,070	16,533,451	2,525,045	0	0	0	6,642,619	
	計	37,213,884,677	2,559,133,690	52,174,021	39,720,844,346	14,337,883,391	2,648,064,464	0	0	0	25,382,960,955	
有形固定資産 (償却費損益外)	建物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	構築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	器械備品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非償却資産	土地	3,545,694,434	4,665,579	0	3,550,360,013	0	0	0	0	0	3,550,360,013	
	建設仮勘定	530,383,780	625,015,187	918,209,367	237,189,600	0	0	0	0	0	237,189,600	
	その他有形固定資産	60,706,810	0	0	60,706,810	0	0	0	0	0	60,706,810	
	計	4,136,785,024	629,680,766	918,209,367	3,848,256,423	0	0	0	0	0	3,848,256,423	
有形固定資産 合計	土地	3,545,694,434	4,665,579	0	3,550,360,013	0	0	0	0	0	3,550,360,013	
	建物	31,775,361,938	750,671,048	2,152,000	32,523,880,986	10,789,653,627	1,803,572,249	0	0	0	21,734,227,359	
	構築物	314,833,196	71,491,629	0	386,324,825	196,238,367	32,880,627	0	0	0	190,086,458	
	器械備品	5,100,513,473	1,736,971,013	50,022,021	6,787,462,465	3,335,457,946	809,086,543	0	0	0	3,452,004,519	(注1)
	車両	23,176,070	0	0	23,176,070	16,533,451	2,525,045	0	0	0	6,642,619	
	その他有形固定資産	60,706,810	0	0	60,706,810	0	0	0	0	0	60,706,810	
	建設仮勘定	530,383,780	625,015,187	918,209,367	237,189,600	0	0	0	0	0	237,189,600	
	計	41,350,669,701	3,188,814,456	970,383,388	43,569,100,769	14,337,883,391	2,648,064,464	0	0	0	29,231,217,378	
無形固定資産	ソフトウェア	905,173,135	24,887,900	0	930,061,035	441,711,321	179,812,272	0	0	0	488,349,714	
	電話加入権	154,000	0	0	154,000	0	0	0	0	0	154,000	
	その他無形固定資産	800,000	14,340,970	0	15,140,970	1,997,226	1,849,815	0	0	0	13,143,744	
	ソフトウェア仮勘定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	906,127,135	39,228,870	0	945,356,005	443,708,547	181,662,087	0	0	0	501,647,458	
投資その他の 資産	投資有価証券	5,999,796,653	1,000,000,000	1,000,431,677	5,999,364,976	0	0	0	0	0	5,999,364,976	(注2)
	長期前払費用	0	5,725,430	62,990	5,662,440	0	0	0	0	0	5,662,440	
	長期前払消費税等	322,577,135	201,088,932	55,879,764	467,786,303	0	0	0	0	0	467,786,303	
	破産更生債権	200,831,175	29,236,642	39,510,303	190,557,514	0	0	0	0	0	190,557,514	
	貸倒引当金	-200,831,175	-19,853,479	-30,127,140	-190,557,514	0	0	0	0	0	-190,557,514	
	計	6,322,373,788	1,216,197,525	1,065,757,594	6,472,813,719	0	0	0	0	0	6,472,813,719	

(注1) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

器械備品	線形加速システム(リニアック)	724,000,000円
	da Vinci システム(ロボット手術器)	323,221,000円

(注2) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

投資有価証券	山梨県公募債(10年)	1,000,000,000円
--------	-------------	----------------

当期減少額のうち主なものは次のとおりです。

投資有価証券	第161号商工債	1,000,108,337円
--------	----------	----------------

(2)たな卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・ 製造・振替	その他	払出・振替	その他(注)		
医薬品	190,879,774	5,754,453,400	0	5,753,348,180	6,355,790	185,629,204	
診療材料	116,595,309	1,886,490,409	0	1,871,664,814	4,128,028	127,292,876	
貯蔵品	11,108,256	16,994,334	0	16,100,126	0	12,002,464	
計	318,583,339	7,657,938,143	0	7,641,113,120	10,483,818	324,924,544	

(注) 当期減少額のその他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(3) PFIの明細

事業名	事業概要	施設所有形態	契約先	契約期間	適用
山梨県立中央病院 駐車場整備運営事 業	山梨県立中央病院 駐車場の整備及び維 持管理業務	BTO	山梨県中央病院パー ク株式会社	平成17年10月13日 ～ 平成33年4月30日	平成18年6月30日 引渡完了

(4) 有価証券の明細

① 流動資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	譲渡性預金	800,000,000	800,000,000	800,000,000	0	
	第161号商工債(3年)	1,001,300,000	1,000,000,000	1,000,108,337	0	
貸借対照表計上額合計	計	1,801,300,000	1,800,000,000	1,800,108,337	0	

② 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要
満期保有目的債券	山梨県公募債10年	999,400,000	1,000,000,000	999,730,000	0	
	山梨県公募債10年	999,900,000	1,000,000,000	999,934,986	0	
	山梨県公募債10年	999,600,000	1,000,000,000	999,699,990	0	
	山梨県公募債10年	2,000,000,000	2,000,000,000	2,000,000,000	0	
	山梨県公募債10年	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	0	
貸借対照表計上額合計	計	5,998,900,000	6,000,000,000	5,999,364,976	0	

(5) 長期借入金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘要
平成22年度建設改良資金貸付金	137,750,000	0	137,750,000	0	0.497	H28.3.31	
平成22年度建設改良資金貸付金(繰越分)	31,000,000	0	15,500,000	15,500,000	0.343	H29.3.31	
平成23年度建設改良資金貸付金	343,000,000	0	171,500,000	171,500,000	0.343	H29.3.31	
平成23年度建設改良資金貸付金(繰越分)	7,500,000	0	2,500,000	5,000,000	0.150	H30.3.31	
平成24年度建設改良資金貸付金	876,000,000	0	292,000,000	584,000,000	0.150	H30.3.31	
平成24年度建設改良資金貸付金(繰越分)	230,000,000	0	57,500,000	172,500,000	0.244	H31.3.31	
平成25年度建設改良資金貸付金	2,338,000,000	0	584,500,000	1,753,500,000	0.244	H31.3.31	
平成26年度建設改良資金貸付金	712,000,000	0	0	712,000,000	0.182	H32.3.31	
平成27年度建設改良資金貸付金	0	198,000,000	0	198,000,000	0.100	H58.3.31	
平成27年度建設改良資金貸付金	0	248,000,000	0	248,000,000	0.100	H38.3.31	
平成27年度建設改良資金貸付金	0	854,000,000	0	854,000,000	0.078	H33.3.31	
計	4,675,250,000	1,300,000,000	1,261,250,000	4,714,000,000			

(6) 移行前地方債償還債務の明細

(単位:円)

銘柄	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	償還期限	摘要
大蔵省 資金運用部貸付金 第09001号	643,629,172	0	43,544,233	600,084,939	2.100	H40.3.1	
大蔵省 資金運用部貸付金 第10001号	1,263,465,697	0	78,509,903	1,184,955,794	2.100	H41.3.1	
大蔵省 資金運用部貸付金 第11001号	2,216,917,365	0	128,101,704	2,088,815,661	2.000	H42.3.1	
公営企業金融公庫 H13-070-0073-0	1,136,264,821	0	71,590,924	1,064,673,897	0.800	H42.3.20	
公営企業金融公庫 H14-070-0126-0	818,848,379	0	50,035,442	768,812,937	0.300	H43.3.20	
総務省 簡易生命保険資金 長02第314800号	626,169,768	0	33,044,102	593,125,666	0.600	H45.3.31	
公営企業金融公庫 H15-070-0129-0	790,483,002	0	43,945,169	746,537,833	0.700	H44.3.20	
財務省 財政融資資金貸付金 第14009号	1,096,691,905	0	54,661,362	1,042,030,543	0.600	H46.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第12011号	10,296,811,846	0	563,163,679	9,733,648,167	0.900	H44.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第13010号	1,945,911,269	0	101,805,153	1,844,106,116	0.700	H45.3.1	
公営企業金融公庫 H16-070-0129-0	2,802,312,387	0	152,399,858	2,649,912,529	0.250	H45.3.20	
財務省 財政融資資金貸付金 第15026号	1,335,896,347	0	64,289,608	1,271,606,739	0.400	H47.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第16025号	4,678,142,088	0	189,070,276	4,489,071,812	0.100	H48.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第16026号	41,545,017	0	1,679,070	39,865,947	0.100	H48.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第17001号	133,776,049	0	5,406,649	128,369,400	0.100	H48.3.1	
財務省 財政融資資金貸付金 第17002号	53,662,314	0	2,168,799	51,493,515	0.100	H48.3.1	
公営企業金融公庫 H17-070-0047-0	82,958,000	0	3,768,442	79,189,558	0.100	H46.3.20	
公営企業金融公庫 H17-070-0048-0	33,201,818	0	1,508,223	31,693,595	0.100	H46.3.20	
山梨中央銀行 第703542001号	0	0	0	0	0.555	H27.3.31	
大蔵省 資金運用部貸付金 第63001号	104,927,875	0	24,377,537	80,550,338	4.850	H31.3.25	
大蔵省 資金運用部貸付金 第08009号	45,543,938	0	3,223,546	42,320,392	2.900	H39.3.25	
計	30,147,159,057	0	1,616,293,679	28,530,865,378			

(7)引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
役員退職慰労引当金	4,998,000	999,600	0	0	5,997,600	
退職給付引当金	5,971,541,909	266,482,009	477,955,853	0	5,760,068,065	
賞与引当金	475,739,703	487,352,811	475,739,703	0	487,352,811	
貸倒引当金	320,636,913	52,243,092	30,943,196	19,853,479	322,083,330	
診療報酬自主返還引当金	503,864,366	24,465,274	37,555,653	0	490,773,987	
計	7,276,780,891	831,542,786	1,022,194,405	19,853,479	7,066,275,793	

(注)貸倒引当金の当期減少額のその他は、一般債権の貸倒実績率による洗替額および破産更生債権等の回収によるものであります。

(8) 資産除去債務の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律	5,431,320	2,496,037	0	7,927,357	
計	5,431,320	2,496,037	0	7,927,357	

(9) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	山梨県出資金	243,220,940	0	0	243,220,940	
	計	243,220,940	0	0	243,220,940	
資本剰余金	資本剰余金					
	特定施設費	0	0	0	0	
	運営費負担金	0	0	0	0	
	補助金等	0	0	0	0	
	工事負担金等	0	0	0	0	
	寄付金等	0	0	0	0	
	目的積立金	0	0	0	0	
	前期中期目標期間繰越積立金	0	1,202,753,402	0	1,202,753,402	(注)
	損益外除売却差額相当額	0	0	0	0	
	その他	29,617,800	0	0	29,617,800	
	計	29,617,800	1,202,753,402	0	1,232,371,202	
	損益外減価償却累計額	0	0	0	0	
	損益外減損損失累計額	0	0	0	0	
	損益外利息費用累計額	0	0	0	0	
	差引計	29,617,800	1,202,753,402	0	1,232,371,202	

(注) 当期増加額は、前期中期目標期間繰越積立金の取崩しにより固定資産を取得したものであります。

(10) 積立金等の明細及び目的積立金の取り崩しの明細

ア 積立金及び目的積立金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
前期中期目標期間繰越積立金	0	4,264,000,047	1,202,753,402	3,061,246,645	(注1)
建設改良積立金	3,210,000,000	0	3,210,000,000	0	(注2)
積立金	311,052,230	3,952,947,817	4,264,000,047	0	(注3)
計	3,521,052,230	8,216,947,864	8,676,753,449	3,061,246,645	

(注1)

1. 当期増加額は、前期中期目標期間から繰越の承認を受けたものであります。
2. 当期減少額は、前期中期目標期間繰越積立金の取崩しにより固定資産を取得したものであります。

(注2)

当期減少額は、積立金への振替えによるものであります。

(注3)

1. 当期増加額は、建設改良積立金からの振替え及び前期末処分利益からの積立てによるものであります。
2. 当期減少額は、本中期目標期間の業務の財源として繰越の承認を受けた額であります。

(11) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

ア 運営費負担金債務

(単位:円)

交付年度	期首残高	負担金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費負担金 収益	資産見返 運営費負担金	資本剰余金	小計	
平成27年度	0	3,800,531,000	3,800,531,000	0	0	3,800,531,000	0
合計	0	3,800,531,000	3,800,531,000	0	0	3,800,531,000	0

イ 運営費負担金収益

(単位:円)

業務等区分	平成27年度 支給分	合計
期間進行基準	3,496,716,000	3,496,716,000
費用進行基準	303,815,000	303,815,000
合計	3,800,531,000	3,800,531,000

(12) 地方公共団体等からの財源措置の明細

ア 補助金等の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定 補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	
医師臨床研修費補助金	20,660,536	0	0	0	0	20,660,536	県補助金
歯科医師臨床研修費補助金(配分)	731,136	0	0	0	0	731,136	県補助金
がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金	11,424,000	0	0	0	0	11,424,000	県補助金
分娩手当等支給事業費補助金	3,472,000	0	0	0	0	3,472,000	県補助金
周産期母子医療センター運営事業費補助金	2,432,000	0	0	0	0	2,432,000	県補助金
救急搬送受入支援事業費補助金	3,551,000	0	0	0	0	3,551,000	県補助金
エイズ中核拠点病院事業	270,270	0	0	0	0	270,270	県補助金
ドクターヘリ運用事業費補助金	242,171,000	0	29,531,000	0	0	212,640,000	県補助金
感染症指定医療機関運営事業費補助金	2,243,000	0	0	0	0	2,243,000	県補助金
ゲノム解析・研究事業費補助金	20,000,000	0	0	0	0	20,000,000	県補助金
新人看護職員卒後研修事業費補助金	1,390,000	0	0	0	0	1,390,000	県補助金
NICU入院児退院支援コーディネーター事業費補助金	1,462,000	0	0	0	0	1,462,000	県補助金
感染症外来協力医療機関整備事業費補助金	1,508,000	0	0	0	0	1,508,000	県補助金
医療観察法指定入院医療機関運営費	322,998	0	0	0	0	322,998	国庫補助金
計	311,637,940	0	29,531,000	0	0	282,106,940	

(13) 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区分	報酬または給与		退職手当	
	支給額	支給人数	支給額	支給人数
役員	(1,200)	(2)	(0)	(0)
	32,253	2	0	0
職員	(1,002,100)	(291)	(0)	(0)
	7,094,593	965	500,886	86
合計	(1,003,300)	(293)	(0)	(0)
	7,126,846	967	500,886	86

(注1) 非常勤・有期雇用職員については、外数として()内に記載しております。

また、支給人数については、年間平均支給人数で記載しております。

(注2) 役員報酬については、「地方独立行政法人山梨県立病院機構役員報酬等規程」に基づき支給しております。

職員給与及び退職手当については、「地方独立行政法人山梨県立病院機構職員給与規程」、

「地方独立行政法人山梨県立病院機構職員退職手当規程」に基づき支給しております。

(注3) 上記明細には、法定福利費は含めておりません。

(14) 開示すべきセグメント情報

(単位:円)

区分	県立中央病院	県立北病院	計	機構本部	合計	
営業収益	22,426,705,437	2,824,228,261	25,250,933,698	49,652,663	25,300,586,361	
医業収益	19,191,350,878	2,112,957,435	21,304,308,313	0	21,304,308,313	
運営費負担金収益	2,853,186,909	668,351,428	3,521,538,337	49,652,663	3,571,191,000	
資産見返負債戻入	100,674,978	42,305,130	142,980,108	0	142,980,108	
その他営業収益	281,492,672	614,268	282,106,940	0	282,106,940	
営業費用	20,580,052,684	2,438,241,319	23,018,294,003	150,646,347	23,168,940,350	
医業費用	20,580,052,684	2,438,241,319	23,018,294,003	0	23,018,294,003	
一般管理費	0	0	0	150,646,347	150,646,347	
営業利益	1,846,652,753	385,986,942	2,232,639,695	▲ 100,993,684	2,131,646,011	
営業外収益	400,927,839	21,080,516	422,008,355	316,261	422,324,616	
運営費負担金収益	223,607,000	5,733,000	229,340,000	0	229,340,000	
その他営業外収益	177,320,839	15,347,516	192,668,355	316,261	192,984,616	
営業外費用	1,144,490,139	74,205,682	1,218,695,821	2,179,975	1,220,875,796	
財務費用	310,770,502	9,293,365	320,063,867	0	320,063,867	
その他営業外費用	833,719,637	64,912,317	898,631,954	2,179,975	900,811,929	
経常利益	1,103,090,453	332,861,776	1,435,952,229	▲ 102,857,398	1,333,094,831	
総資産	34,974,279,792	7,983,366,346	42,957,646,138	7,234,758,640	50,192,404,778	
(主要資産内訳)						
固定資産	有形固定資産	25,578,857,087	3,652,360,291	29,231,217,378	0	29,231,217,378
流動資産	現金及び預金	1,018,458,697	2,881,631,350	3,900,090,047	3,643,596,200	7,543,686,247
	未収金	4,086,438,791	362,960,420	4,449,399,211	0	4,449,399,211

(注)セグメント区分については、地方独立行政法人山梨県立病院機構会計規程に基づき、経理単位に区分しております。

(15) 医業費用及び一般管理費の明細

(単位:円)

科目	金額	
医業費用		
給与費		
給料	3,575,612,679	
手当	2,134,586,974	
賞与	976,800,415	
賞与引当金繰入額	485,376,384	
賃金	483,711,659	
報酬	507,710,699	
退職給付費用	211,429,908	
法定福利費	945,441,483	9,320,670,201
材料費		
薬品費	5,753,348,180	
診療材料費	1,871,664,814	
医療消耗備品費	47,837,514	
給食材料費	3,944,958	
棚卸減耗費	10,483,818	7,687,279,284
減価償却費		
建物減価償却費	1,803,572,249	
構築物減価償却費	32,880,627	
器械備品減価償却費	809,086,543	
車両減価償却費	2,525,045	
無形固定資産減価償却費	181,662,087	2,829,726,551
経費		
厚生福利費	20,663,398	
報償費	126,649,356	
旅費	13,506,574	
職員被服費	5,165,089	
消耗品費	71,384,214	
消耗備品費	13,454,321	
光熱水費	442,920,788	
燃料費	17,783,762	
食糧費	2,638,634	
印刷製本費	9,536,026	
修繕費	212,750,786	
通信運搬費	15,616,045	

委託料	1,870,660,111	
貸借料	178,261,009	
保険料	29,421,867	
諸会費	6,001,368	
租税公課	134,900	
貸倒引当金繰入額	32,389,613	
手数料	11,986,248	
雑費	9,562,444	3,090,486,553
研究研修費		
謝金	509,443	
研究材料費	26,288,265	
図書費	17,562,637	
旅費	18,455,790	
研究雑費	27,315,279	90,131,414
医業費用合計		<u>23,018,294,003</u>
一般管理費		
給与費		
役員報酬	25,314,683	
役員賞与	5,932,230	
役員退職慰勞引当金繰入額	999,600	
給料	5,202,000	
手当	331,500	
賞与	1,585,809	
賞与引当金繰入額	1,976,427	
退職給付費用	73,511,101	
法定福利費	4,284,985	119,138,335
経費		
厚生福利費	991,650	
報償費	1,530,001	
旅費	428,524	
食糧費	3,266	
委託料	20,635,351	
貸借料	1,550,686	
保険料	4,114,990	
手数料	1,204,311	
雑費	1,049,233	31,508,012
一般管理費合計		<u>150,646,347</u>

(16) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

現金及び預金の内訳

(単位:円)

区分	期末残高	備考
現金	13,189,745	
普通預金	5,530,496,502	
定期預金	2,000,000,000	
計	7,543,686,247	

決算報告書

平成27年度決算報告書

【地方独立行政法人山梨県立病院機構】

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額 (決算額-予算額)	備考
収入				
営業収益	25,167,000,000	25,190,721,800	23,721,800	
医業収益	21,328,000,000	21,337,423,860	9,423,860	患者一人あたりの平均単価の増加等
運営費負担金	3,571,000,000	3,571,191,000	191,000	企業債償還金元金分の増加等
その他営業収益	268,000,000	282,106,940	14,106,940	
営業外収益	420,000,000	433,549,335	13,549,335	
運営費負担金	230,000,000	229,340,000	▲ 660,000	
その他営業外収益	190,000,000	204,209,335	14,209,335	
資本収入	1,690,000,000	1,300,000,000	▲ 390,000,000	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	1,690,000,000	1,300,000,000	▲ 390,000,000	
その他資本収入	0	0	0	
その他の収入	0	0	0	
計	27,277,000,000	26,924,271,135	▲ 352,728,865	
支出				
営業費用	21,515,000,000	21,132,504,443	▲ 382,495,557	
医業費用	21,350,000,000	20,979,678,121	▲ 370,321,879	
給与費	9,355,000,000	9,326,173,782	▲ 28,826,218	職員(正規・非常勤・臨時)採用に伴う増加等
材料費	8,492,000,000	8,267,162,138	▲ 224,837,862	薬品費、診療材料費の増加等
経費	3,390,000,000	3,289,829,455	▲ 100,170,545	
研究研修費	113,000,000	96,512,746	▲ 16,487,254	
一般管理費	165,000,000	152,826,322	▲ 12,173,678	
営業外費用	327,000,000	320,192,728	▲ 6,807,272	
資本支出	5,905,000,000	5,421,679,312	▲ 483,320,688	
建設改良費	3,027,000,000	2,544,135,633	▲ 482,864,367	
償還金	2,878,000,000	2,877,543,679	▲ 456,321	
その他の支出	0	0	0	
計	27,747,000,000	26,874,376,483	▲ 872,623,517	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分等の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。

平成27年度事業報告書

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

目 次

1 山梨県立病院機構の概要

(1) 法人名	1
(2) 本部の所在地	1
(3) 設立年月日	1
(4) 役員の状況	1
(5) 職員の状況	1
(6) 病院の概要	1
(7) 組 織	2
(8) 病院の沿革	3

2 業務実績報告

(1) 総 括	3
(2) 項 目 別	4

地方独立行政法人 山梨県立病院機構事業報告書

1 山梨県立病院機構の概要

(1) 法人名

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

(2) 本部の所在地

甲府市富士見一丁目1-1

(3) 設立年月日

平成22年4月1日

(4) 役員の状況 (平成28年度)

地方独立行政法人山梨県立病院機構定款により、理事長1人、理事5人以内、監事2人以内

理事長 小俣政男

理事 寺本勝寛、藤井康男、内藤正浩

監事 早川正秋、加藤隆博

(5) 職員の状況 (平成28年5月1日現在)

現員数 計 1,310人

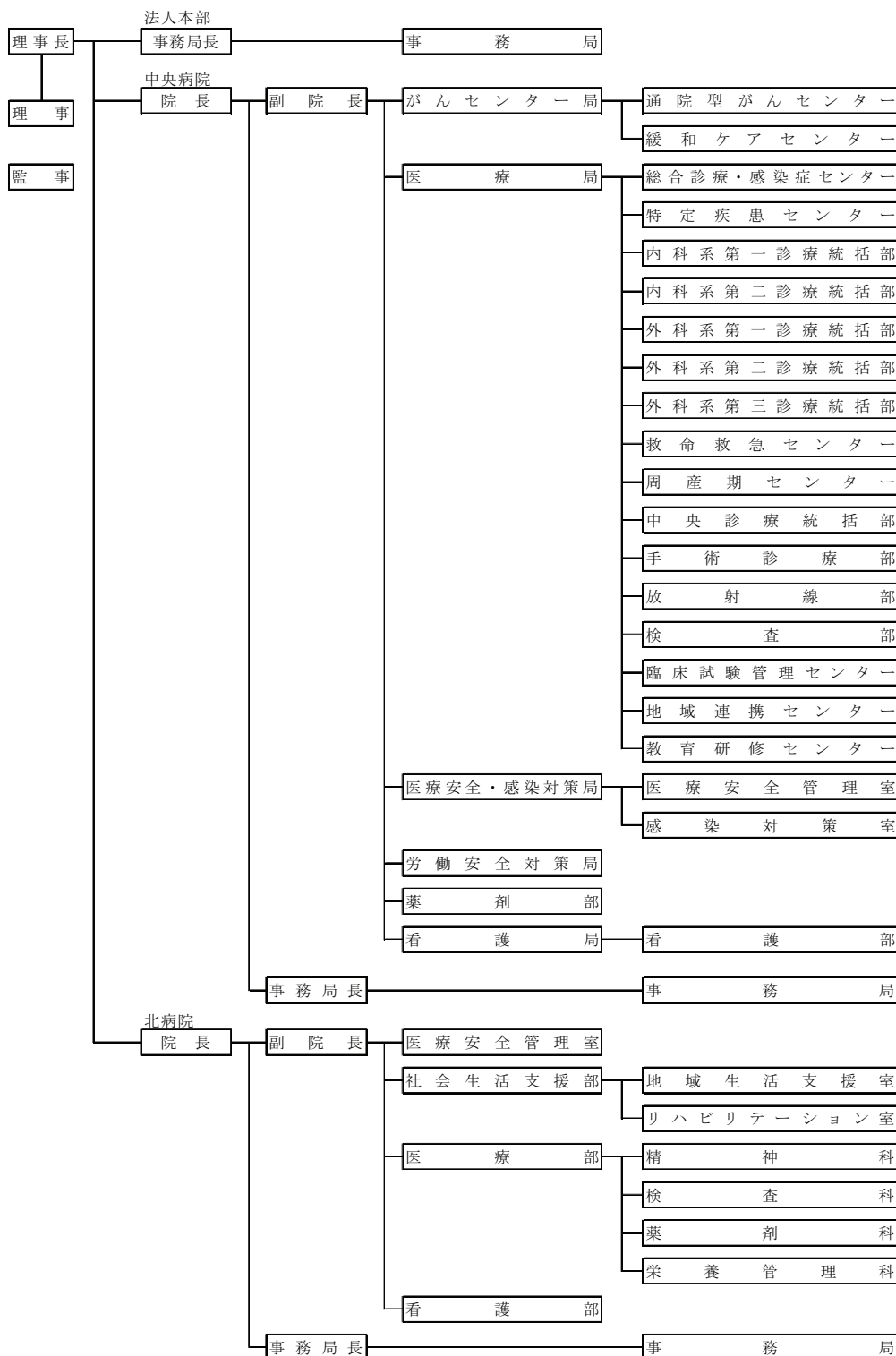
(医師200人、医療技術193人、看護781人、事務職員89人、技能労務職員47人)

(6) 病院の概要 (平成28年4月1日現在)

病院名	山梨県立中央病院	
所在地	甲府市富士見一丁目1-1	
開院年月日	明治9年5月29日	
院長	寺本 勝寛	
診療科目	総合診療科、感染症科、女性専門科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、糖尿病内分泌内科、リウマチ・膠原病科、血液内科、精神科、神経内科、小児科、呼吸器外科、胃食道外科、大腸外科、肝胆膵外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、小児外科、口腔外科、内視鏡科、リハビリテーション科、麻酔科、臨床工学科、放射線診断科、放射線治療科、検体検査科、生理検査科、病理診断科、輸血管理科、救急科、母性科、新生児科、新生児外科、化学療法科、放射線治療科、がん相談支援センター、緩和ケア科	
病床数	一般	629床 (ICU等含む)
	結核	20床
	感染症	2床
	計	651床
看護職員実質配置 看護師割合	一般 (感染症病棟含む) 7対1 70%以上 結核 7対1 70%以上	

病 院 名	山梨県立北病院
所 在 地	韮崎市旭町上條南割3314-13
開院年月日	昭和29年1月1日
院 長	藤井 康男
診 療 科 目	精神科
病 床 数	192床
看護職員実質配置 看護師割合	精神 15対1（救急病棟については、10対1） 70%以上

(7) 組 織 (平成28年4月1日現在)



(8) 病院の沿革

県立中央病院は、明治9年5月に開設以来、山梨県における基幹病院として、県民の需要に基づき、医学・医術の進歩に対応した適正な医療を提供してきた。

その後、昭和45年に建設された病院建物の老朽化に伴い、平成10年3月に、新中央病院の建設工事に着手し、平成13年9月に第一期分が開院、平成17年3月に全院開院した。

新病院建設を契機に、救命救急医療や総合周産期母子医療、がん医療などの診療機能の整備、充実を図り、公的医療機関でなければ対応困難な高度、特殊、先駆的な医療を実施し、本県における医療水準の向上に努め、県民の健康の回復、保持、増進に寄与してきた。

平成24年4月からドクターヘリの運航を開始し、全県にわたり均質な救急医療の提供が可能となっている。また、がん医療を強力に推し進めていくため、平成26年度から、化学療法科（通院加療がんセンター）、緩和ケア科、放射線治療科及びゲノム解析センターを医療局から分離し、がん相談支援センター機能を併せて、がんセンター局を新設した。

県立北病院は、昭和29年1月に県立精神病院として開設し、精神科基幹病院として救急・急性期から早期・長期のリハビリテーション等、治療の継続性に重きを置いて、質の高い精神科医療を提供している。

昭和41年8月に県立北病院に改称し、平成2年の病院全面改築工事を経て、デイケアや児童思春期精神科医療を開始した。

平成17年からは、精神科救急に対応する高い基準の病棟を開設し、また、児童思春期精神科医療においては関係機関と連携して重点的に取り組んでいる。

さらに、平成22年度から心神喪失者等医療観察法に基づく指定入院医療機関として、高度で専門的な入院医療を提供している。

県立病院の経営については、国の医療費抑制策、年々増加する人件費、材料費等病院経営を取り巻く環境が非常に厳しくなり、今後の県立病院のあり方を検討してきた結果、平成22年4月から公務員型の地方独立行政法人へ移行した。

県民に信頼される質の高い医療の提供、業務運営の改善及び効率化等を目標に、5年を期間として、県が策定する中期目標を達成するため、中期計画、年度計画を定め、目標の実現に取り組んでいる。

2 業務実績報告

(1) 総括

中央病院では、総合診療科・感染症科を開設し、どの診療科にも属さない診断困難な患者の診療を行うとともに、院内感染の予防や抗菌薬適正使用などに取り組んだ。

平成25年4月に開設したゲノム解析センターにおいて、抗がん剤投与に必要な遺伝子情報の解析を行うとともに、遺伝カウンセリングを推進し、得られた結果に基づき適切な治療を行った。

初期研修医の平成28年度総合研修プログラムは、県内で唯一のフルマッチとなり、18人を研修医として採用した。

C型肝炎の患者に対して、新たに保険適用となった新薬（ソバルディ、ハーボニー）での治療を実施しており、3月末日までに335人の患者に対して治療を行った（治験

を含めると385人)。

北病院では、平成27年2月から、県の精神科救急医療体制の24時間化に対応し、早急に医療の必要性のある患者の受診相談に応じる精神科救急受診相談センターの業務の一部を担うとともに、センターで救急医療が必要と判断された患者を常時対応型病院として受け入れる体制を構築した。

経常利益は13億3,309万円、純利益は12億7,536万円を確保した。

(2) 項目別

○政策医療の提供

・県立中央病院

がん医療をはじめとした県民生活に欠くことのできない医療の提供に向けて、引き続き、一層の高度化、専門化に取り組んだ。

①救命救急医療

オンコール呼び出しなど、三次救急医療を担う救命救急センターと各診療科が連携を図り、迅速で効率的な治療を行った。

ドクターヘリ、ドクターカーによる救命救急活動を実施した。

②総合周産期母子医療

山梨大学医学部附属病院などと役割分担し、県内全てのハイリスクの妊婦等を受け入れ、専門的な医療を提供した。特に産褥以外の母体、新生児救急搬送は、当院で振り分けを行うことにより、地域の分娩取扱機関との連携を図りながら総合的・専門的な医療を提供した。

③がん医療

がん治療に対する専門的かつ継続的なカウンセリングを実施するため、がん看護外来を設置するとともに、医療スタッフによる症例に対する最適な治療を検討する会議(カンサーボード)の開催や、緩和ケアチームによる病棟回診、緩和医療勉強会の開催など、がん医療の質の向上と安全の確保を図った。また、がん体験者(ピアサポーター)が相談支援を行うピアサポート事業を実施した。

ゲノム解析センターにおいては、がん患者の治療対策のため、BRCA1、BRCA2の解析のみならず、次世代型のがん医療創出に向けて、家族性腫瘍に関わる25種類の遺伝子の解析システムを独自に構築し、解析を行った。また、遺伝カウンセリングを推進し、得られた結果に基づき適切な治療を行った。

④難病(特定疾患)医療

難病医療拠点病院として、山梨大学医学部附属病院と役割分担を行う中で、神経難病を除く特定疾患医療の患者を受け入れ、適切な医療を提供した。

⑤エイズ医療

患者からの要望に応じ、医師の判断に基づいて、臨床心理士によるカウンセリングを実施した。また、臨床心理士を含むHIV部会やエイズ研修会を開催した。

⑥感染症医療

第1種感染症指定医療機関として、感染症発生時の迅速な対応と感染症医療の充実を図るため、専門医を採用し体制を強化した。

・県立北病院

平成27年2月から、県の精神科救急医療体制の24時間化に対応し、早急に医療の必要性のある患者の受診相談に応じる精神科救急受診相談センター

の業務の一部を担うとともに、センターで救急医療が必要と判断された患者を常時対応型病院として受け入れている。

①精神科救急・急性期医療

スーパー救急病棟2病棟への入院患者数は年々増加する中で、集中した治療を実施しているが、毎週、医師、看護師、ケースワーカー、デイケアに携わるコメディカルスタッフによるケース会議を開催し、患者の治療、退院促進、退院後のリハビリテーション等について、総合的で一貫した医療を提供した。

②児童思春期精神科医療

児童思春期の患者数が、入院、外来ともに年々増加する中で、中央病院の思春期外来への支援や、こころの発達総合支援センターとの連携を図るとともに、思春期精神科ショートケアを実施するなど、ニーズの高まりに対応した医療を提供した。

③心神喪失者等医療観察法に基づく医療

多職種医療チームによる充実した医療を提供し、対象者の社会復帰を促進するとともに、退院後、当院へ指定通院となった対象者に最適な医療を提供した。

④重度・慢性入院患者への医療

重度・慢性入院患者の新たな発生を減少させるため、積極的にクロザピンやm-ECT治療を実施した。

⑤重症通院患者への医療

医療観察法指定通院患者や、矯正施設から退所後で他害リスクが高い患者、治療中断などによって自傷他害行為等の問題行動を繰り返す患者である重症通院患者に対し、多職種治療チーム（MDT）による治療体制を構築し、治療を実施した。

○質の高い医療の提供

①医療従事者の育成、確保及び定着

平成28年度総合研修プログラムにおいて、県内唯一のフルマッチとなり、初期研修医を18人採用した。

また、県内の医療機関の方や、医師以外の医療従事者も参加でき、最新情報を研修医と上級専門医が解説するカンファレンスであるMedical & Surgical Ground Rounds (MSGR) を19回実施した。

②7対1看護体制への柔軟な対応

看護師確保対策として、看護師採用試験を年4回実施し、新採用職員を54人採用するとともに、正規職員の中途採用を実施した。また、パートナーシップ・ナーシング・システムや夜間専従看護師の配置により、7対1看護体制の維持を図るとともに、入院患者への手厚い看護を行った。

③医療の標準化と最適な医療の提供

DPCから得られる情報に基づき当院と他のDPC参加病院の診療内容を比較し、各種医療資源（処置、検査、投薬、手術等）の投下状況を分析した。このDPCの分析データを活用して、クリニカルパスの新設や見直しを積極的に行った。この結果、電子化したクリニカルパスは423件となり、診療情報の管理や医療スタッフ間のスムーズな情報共有など医療の質の向上に有効に機能した。また、機能評価係数Ⅱのランキングは、平成27年度の99病院中27位から平成28年度は144病院中23位となった。

低侵襲などのメリットの大きい内視鏡下手術に積極的に取り組むとともに、気胸患者を365日24時間受け入れる気胸ホットラインを開設した。また、気胸ホットラインは、平成28年度の肺がん・呼吸器病センター開設へと繋がった。

④高度医療機器の計画的な更新・整備

中央病院において、高度照射が可能な「リニアック（線形加速システム）」、低侵襲で精密な手術が可能な手術支援ロボットである「daVinci システム」、スピーディに鮮明な画像が撮影可能な「デジタル画像X線撮影システム」などの高度な医療機器を整備した。

⑤病院施設の計画的な修繕・改善

病院施設の機能維持のため、冷温水器発生装置、放射線機器などの病院施設、医療機器の点検、修理を計画的に実施するとともに、緊急な対応が必要となった場合には、診療に影響がないよう迅速に対応した。

また、改善として、リニアック治療室、リニアック治療計画室、総合診療科診察室及び駐車場等の整備、給湯配管等の更新を実施した。

○県民に信頼される医療の提供

①医療安全対策の推進

医療安全管理室において、医療安全現場指導の実施などを内容とする業務改善計画を作成するとともに、全職員を対象とした医療安全研修会を実施した。

また、リスクマネージャーが、インシデントレポートを集計・分析し、医療安全委員会、病院会議、院内連絡会議等へ報告し、必要に応じ院内インフォメーションで周知した。

平成27年10月1日からの医療事故調査制度に対応するため、医療安全管理対策委員会及び医療安全委員会等で対応を検討し、「医療事故調査委員会規約」などを作成し、病院会議、院内連絡会議で周知徹底を図るとともに、電子カルテのトップページにも掲載し、全職員への周知を行った。また、医療事故調査等支援団体として、山梨県医師会と協定書を締結するとともに、医療事故が起きた医療機関の調査を死亡時画像診断で支援する体制を整えた。

②医療倫理の確立

倫理委員会において、院内で行われる医療行為及び医学の研究に関し、倫理的、社会的観点から審査を行った。

院内の臨床研究のための勉強会などで医療倫理について周知を図った。

③患者・家族との信頼・協力関係の構築

担当医師による丁寧なインフォームド・コンセントや看護師による患者家族への看護計画の内容を伝えるケア等により信頼関係を構築した。

④医薬品の安心、安全な提供

患者とのコミュニケーションを図りながら、処方薬の薬効や服薬方法についてわかりやすく説明し、患者が納得して服薬できるように、服薬指導を実施した。

11病棟に専任の病棟薬剤師を配置し、入院患者の持参薬管理業務を実施するとともに、通院加療がんセンターで治療を行う患者に対し、治療薬の内容や副作用等の説明を実施した。

⑤患者サービスの向上

中央病院では、患者サービス向上のため、再来受付機や診察待ち表示システムにより、待ち時間の短縮に努めた。また、来院時の患者サービスの向上を目的として、

医師と看護師、事務職員が総合案内に立ち、医療相談や患者への診察案内を行うとともに、一層のサービス向上のため診療受付時間終了（午前11時）後も午後3時まで総合案内を行った。

患者を対象とした満足度調査を実施し、サービス改善に活用した。

⑥診療情報の適切な管理

紙カルテは、カルテ庫において電気錠により出し入れを制限するなど適切に保管するとともに、必要に応じて所在管理のもと貸し出しを行った。電子カルテについては、運用管理規程に基づき適切に運用した。

電子カルテ、医事システムなど、院内データを統合して、様々な視点でデータ分析を可能にするDWH BI（ビジネスインテリジェンス）オプションを導入した。

また、診断書等の紙文書を電子化することにより、紙文書の運搬、保管などの業務の効率化を図るとともに、医療情報の効率的な管理、利用を目的とした文書システムの導入に向けた検討、プロポーザルによるシステム選定などの準備を行い、平成28年6月1日から運用を開始した。

○医療に関する調査及び研究

・新薬開発等への貢献

中央病院では、新規10件、継続20件の治験のほか、臨床研究や製造販売後調査を155件、北病院では、精神科分野の製造販売後調査を8件実施した。両院において、治験審査委員会議事録、治験に関する手順書等の治験に関する情報をホームページで公開した。

C型肝炎の患者に対して、新たに保険適用となった新薬（ソバルディ、ハーボニー）での治療を実施しており、3月末日までに335人の患者に対して治療を行った（治験を含めると385人）。

なお、ソバルディは、当機構の小俣理事長が治験の統括医師として、保険適用を進めたものである。

がん化した細胞に対して、特異的に細胞死を誘導することを目的に開発された分子標的薬（PARP阻害剤）であるオラパリブを「プラチナ感受性BRCA変異陽性再発卵巣癌」に対し、International easy access programを利用し、平成28年1月に日本で初めて投与を開始した。

※ International easy access program：国内未承認薬で国外ではすでに提供されている薬剤を国内承認まで無償で提供するシステム

・各種調査研究の推進

看護の質の向上を目指して、平成26年から県立大学と共同研究を行っている。平成27年度は、「社会人経験看護師の職場適応の実態」など31テーマを共同研究として実施した。また、これらの研究は平成28年2月に実施した看護研究学術集会において発表が行われた。

○医療に関する技術者の研修

・医療従事者の研修の充実

国内外の各種学会に積極的に参加するとともに、院内学術集会・院内医療従事者研修会を実施した。

専門看護師、認定看護師は、30人在籍している（中央病院23人、北病院7人）。平成27年度から、医師、看護師、医療従事者等を対象に研修の一元化を目的

とした教育研修センターを設置し、医療の質の維持・向上を図った。

・ **県内の医療水準の向上**

がん医療従事者研修会（6回）やエイズ研修会（1回）等を実施した。また、看護師、薬剤師等の実習生を受け入れた。

○ **医療に関する地域への支援**

・ **地域医療機関との協力体制の強化**

紹介状に対する返書作成の推進、連携登録医（かかりつけ医）一覧及び連携登録医個々のリーフレットの地域連携センター入口への掲示、連携登録医の訪問、連携登録医を対象とした研修会などを行い、地域連携センターを中心に、地域の医療機関との連携強化を図った。

平成27年度は、紹介率及び逆紹介率ともに地域医療支援病院の基準を満たしたため、地域医療支援病院の承認の申請が可能となり、平成28年5月に申請を行った。

また、地域医療を担う連携登録医（かかりつけ医）を支援するため、共同利用のための専用病床を10月14日から5床設置した。

・ **地域医療への支援**

CT、MRI、RI等の装置が高額で専門技術を有する検査について、開業医等からの依頼検査を実施した。

県内の地域医療機関に勤務する自治医科大学の卒業生の研修を中央病院で受け入れた（塩川病院3人、飯富病院3人、都留市立病院1人）。

・ **地域社会への協力**

救急救命士の育成のため、就業前実習、再教育実習、薬剤投与実習等を実施するとともに、県立大学等の看護師養成機関の授業や研修等に職員を講師として派遣した。また、捜査機関等からの照会、調査に協力した。

平成27年10月に始まった医療事故調査制度で、中小病院や診療所では自院だけで調査することは難しいため、医療事故調査等支援団体として、山梨県医師会と協定書を締結するとともに、医療事故が起きた医療機関の調査を死亡時画像診断で支援する体制を整えた。

○ **災害時における医療救護**

・ **医療救護活動の拠点機能**

大規模災害時に基幹災害拠点病院としての機能を発揮するため、ボランティアも参加した大規模災害時対応訓練を実施した。

大雪や大雨だけでなく、トンネルの崩落事故等の様々な災害に対応できる新たな大規模災害時対応マニュアルを平成27年5月に策定した。

・ **他県等の医療救護への協力**

政府主催の大規模地震時医療活動訓練（東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城）等にDMATを派遣した。

○ **医療環境の変化に対応できる運営体制の構築**

中央病院では「病院会議」、北病院では「院内連絡会議」を通じ、院内の重要事項、課題等について病院全体で情報の共有化を図った。

中央病院の「病院会議」には第2部を設けており、各診療科の診療内容、治療成

績、最近のトピック、今後の展望など各科の特色の相互理解を深め、かつ、今後の医療に関する調査・研究課題を探索した。

中央病院では、平成28年度組織改正において、高度で専門的な医療を提供するため、診療分野ごとに内科系を2部、外科を3部に細分化し再編成するなど大幅な組織の見直しを行うとともに、院長直下の組織である看護局のトップの看護局長を副院長とすることにより、効率的かつ機動的な組織とした。

○効率的な業務運営の実現

契約更新の際には、契約方法、契約内容の見直しを行い、委託業務の適正化に努めた。また、各病院の担当者が抱える疑問や課題について協議、研究、助言し合い、病院間の連携や職員個人の資質向上につなげるため、国中の5病院で調度担当職員研究懇談会を立ち上げた。

医療ニーズに対応するため、医療技術職、看護職等の職員を増員し、必要な部門に弾力的に配置した。

○経営基盤を安定化するための収入の確保、費用の削減

・診療報酬請求事務の強化

診療報酬の迅速かつ適正な算定を行うため、DPC業務の直営化にあたり2人の専門的知識を有する者を採用するとともに、柔軟な人員配置などにより、診療報酬請求体制の強化を図った。

診療報酬適正化に向けたカルテチェックの専従班を医事課内に組織し、医師等に対し周知・啓発に努めた。

・未収金対策

未収患者に対しては、請求の前倒しなど初期対応を強化するとともに、発生から1年以上経過した債権の回収は、弁護士事務所に回収を委託した。

・材料費の適正化

診療材料については、主要材料のベンチマークにより、購入価格の現状を分析し、目標値等を設定した。この結果を病院会議で示し、医師、事務職員等が一体となって病院全体で、購入費の削減に取り組んだ。

DPCの評価項目である後発医薬品指数は、22.9ポイント上昇し、評価上限(60%)を大幅に上回る85.1%となった。

中央病院において、共同購入について検討を行い、材料費等の削減を図ることが見込まれることから、平成28年3月に共同購入組織である日本ホスピタルアライアンスに加入申し込みを行った。

○事務部門の専門性の向上

今後の病院経営管理部門の職員を計画的に育成するため、平成27年度においても病院機構事務職員採用試験を実施し、平成28年4月1日付で事務職4人、情報職2人、電気職1人の計7人を採用した。

新規採用職員研修において、診療報酬等に係る研修を実施するとともに、平成28年度に向けて、機構のプロパー職員として必要な知識を習得できるよう新たな研修計画を策定した。

○職員の経営参画意識の向上

・経営関係情報の周知

中央病院の「病院会議」、北病院の「院内連絡会議」において、病院全体の情報交換や意見交換、共通認識の醸成を行い、各科の入院、外来の稼働額を前年同期と比較図示化し、変更要因を探るとともに、対策などを共有化することにより、職員の経営参画意識を高めた。

・取組の共有化

「病院会議」、「院内連絡会議」において、中期計画等について説明し、共通認識を持って、日々の業務に取り組んだ。

・職員提案の奨励

職員が、よりよい病院とするために自由に提案する職員提案の募集を行った。28件の提案があり、4件については実現に向けた検討を進めている。

○職場環境の整備

・働きやすい職場環境の整備

平成27年9月に職員満足度調査を実施し、病院機構全職員1,210人の約7割から回答があった。4分野60項目で5段階評価を行った結果、平均の評価点は3.79であり、前年度と同様であった。

・資格取得を含む研修の充実

医師を含む病院機構全体の職員研修実施要綱を策定し、自己啓発や職務能力を高める研修体系を構築している。

平成27年度から、医療の質の維持・向上を図るため、医師、看護師、医療従事者等を対象に研修の一元化を目的とした、教育研修センターを設置した。

・公平で客観的な人事評価システムの導入

人事評価制度については、地方公務員法が改正され、平成28年3月までに人事評価制度の導入を求められていることから、業績や能力を給与に反映させる簡素で公平な人事評価制度システムの方向性を固めた。

○保健医療行政への協力

がん診療連携拠点病院、三次救急医療を担う救命救急センター、県内の周産期医療の中核をなす総合周産期母子医療センター及び難病医療拠点病院等として、県の保健医療に係る重要施策に貢献した。

県が主催する各種委員会等に職員を派遣した。また、医療法第25条に基づく、病院への立入検査業務に放射線技師を派遣した。

○法令・社会規範の遵守

職員のコンプライアンスの向上については、病院内の研修会等で周知を徹底し、職員全員一丸となり法令、社会規範の遵守に努めた。

○積極的な情報公開

病院機構、中央病院、北病院がそれぞれホームページを開設しており、年度計画や決算状況、理事会の議事録等を公表するとともに、法人組織や診療案内、研修内容や公開講座の案内、採用情報等も掲載した。

附 属 资 料

目 次

○ 県立中央病院

1	入院患者の状況	
(1)	入院患者数	1
(2)	科別1日平均入院患者数	2
(3)	月別入院患者数	3
(4)	入院患者利用状況	4
2	外来患者の状況	
(1)	外来患者数	5
(2)	科別1日平均外来患者数	5
(3)	月別外来患者数	6
(4)	外来初診患者利用状況	7
3	手術件数	8

○ 県立北病院

1	入院患者の状況	
(1)	入院患者数	9
(2)	科別1日平均入院患者数	9
(3)	月別入院患者数	10
(4)	入院患者利用状況	10
2	外来患者の状況	
(1)	外来患者数	11
(2)	科別1日平均外来患者数	11
(3)	月別外来患者数	12
(4)	外来初診患者利用状況	12

県立中央病院

1 入院患者の状況

(1) 入院患者数

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
入院延患者数	一般病床	183,649 人	170,663 人	167,000 人	169,246 人	171,631 人	175,568 人
	結核病床	3,078	2,414	2,853	1,655	2,184	1,230
	感染症病床	0	0	0	0	0	0
	計	186,727	173,077	169,853	170,901	173,815	176,798
病床利用率		75.9 %	70.5 %	71.5 %	71.9 %	73.1 %	74.2 %
平均在院日数		14.0 日	12.9 日	12.9 日	12.8 日	13.4 日	13.0 日

(2) 科別1日平均入院患者数

区分	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
内科	人	153.3	143.0	132.0	140.4	151.1	141.2
精神科		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神経内科		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小児科		45.4	41.5	44.0	40.1	38.7	42.4
外科		74.9	62.5	57.6	49.3	52.0	60.2
整形外科		34.0	37.0	43.0	44.0	41.4	38.1
形成外科		4.4	4.0	4.8	4.4	4.8	5.2
脳神経外科		24.3	21.6	24.6	23.7	23.4	22.1
心臓血管外科		25.6	24.8	24.2	25.4	21.3	23.0
小児外科		5.5	4.5	4.8	4.6	3.9	4.7
皮膚科		4.5	4.8	3.8	4.0	4.3	4.1
泌尿器科		13.3	12.1	14.4	11.9	12.7	11.2
産科		24.8	25.9	22.3	25.8	23.5	31.4
婦人科		27.9	22.7	15.6	13.3	14.0	14.6
眼科		12.4	11.4	10.0	9.4	10.6	11.1
耳鼻咽喉科		14.2	11.9	11.8	14.8	13.9	12.4
麻酔科		0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.3
緩和ケア		12.4	12.7	11.4	11.7	11.2	10.5
放射線科		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
口腔外科		6.4	5.3	4.8	5.4	4.3	4.6
救命救急センター		19.7	20.8	28.3	35.6	38.9	35.0
総合診療科		-	-	-	-	-	7.6
結核		8.4	6.6	7.8	4.5	6.0	3.4
感染症		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計		511.6	472.9	465.4	468.2	476.2	483.1

(3) 月別入院患者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比	
		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	
一般	内科	4,732	4,319	4,304	4,317	4,290	3,886	4,424	3,790	4,151	4,632	4,211	4,606	51,662	29.43	
	精神科	0												0	0.00	
	神経内科	0												0	0.00	
	小児科	1,238	1,259	1,283	1,218	1,209	1,258	1,372	1,381	1,480	1,225	1,199	1,421	15,543	8.85	
	外科	1,627	1,524	1,826	1,900	1,882	1,943	2,002	1,923	1,921	1,734	1,885	1,878	22,045	12.56	
	整形外科	1,076	1,049	1,021	1,090	1,145	1,242	1,199	1,248	1,204	1,505	1,139	1,021	13,939	7.94	
	形成外科	168	178	184	183	165	149	169	149	119	80	180	192	1,916	1.09	
	脳神経外科	757	866	639	760	549	453	698	653	590	702	668	764	8,099	4.61	
	心臓血管外科	727	621	578	744	656	547	676	689	785	777	741	892	8,433	4.80	
	小児外科	84	123	115	173	211	166	222	167	114	140	87	111	1,713	0.98	
	皮膚科	85	146	142	111	179	104	120	100	98	180	91	157	1,513	0.86	
	泌尿器科	376	364	318	362	386	375	371	326	250	263	338	381	4,110	2.34	
	産科	753	772	902	777	1,014	1,115	1,008	1,091	970	913	979	1,182	11,476	6.54	
	婦人科	414	486	578	496	444	442	460	482	468	343	338	390	5,341	3.04	
	眼耳鼻咽喉科	314	312	374	398	332	303	377	387	233	317	294	411	4,052	2.31	
	耳鼻咽喉科	362	322	213	432	374	411	511	358	342	353	389	463	4,530	2.58	
	麻酔科	22	0	8	31	18	16	0	0	0	0	0	0	95	0.05	
	緩和ケア	265	299	305	422	407	299	382	312	250	279	275	334	3,829	2.18	
	放射線科														0	0.00
	口腔外科	114	90	131	173	113	148	139	120	108	149	142	240	1,667	0.95	
	救命救急センター	1,122	1,426	1,197	1,168	904	904	1,056	999	1,050	956	964	1,065	12,811	7.30	
	総合診療科	99	125	159	279	197	196	226	257	294	227	286	449	2,794	1.59	
	計	14,335	14,281	14,277	15,034	14,475	13,957	15,412	14,432	14,427	14,775	14,206	15,957	175,568	100.00	
一日平均	477.8	460.7	475.9	485.0	466.9	465.2	497.2	481.1	465.4	476.6	489.9	514.7	479.7			
結核	内科	95	161	128	179	100	23	70	89	143	56	68	118	1,230	100.00	
	その他	0	0											0	0.00	
	計	95	161	128	179	100	23	70	89	143	56	68	118	1,230	100.00	
	一日平均	3.2	5.2	4.3	5.8	3.2	0.8	2.3	3.0	4.6	1.8	2.3	3.8	3.4		
感染症	内科													0		
	その他													0		
	計													0	0.00	
	一日平均													0		
合計	14,430	14,442	14,405	15,213	14,575	13,980	15,482	14,521	14,570	14,831	14,274	16,075	176,798			
一日平均	481.0	465.9	480.2	490.7	470.2	466.0	499.4	484.0	470.0	478.4	492.2	518.5	483.1			
(延べ日数)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366			

(4) 入院患者利用状況

	入院患者数			退院患者数 B	延べ入院者数 C	1日平均患者数	病床回転率 $\frac{\text{延べ日数}}{\text{平均在院日数}}$	平均在院日数 $2C / (A+B)$
	前年度からの繰越	入院患者数 A	総数					
内科	130	3,788	3,918	3,746	51,662	141.2	26.7	13.7
精神科	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
神経内科	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
小児科	36	923	959	933	15,543	42.5	21.9	16.7
外科	37	1,571	1,608	1,561	22,045	60.2	26.0	14.1
整形外科	35	678	713	775	13,939	38.1	19.1	19.2
形成外科	4	196	200	199	1,916	5.2	37.7	9.7
脳神経外科	20	399	419	394	8,099	22.1	17.9	20.4
心臓血管外科	19	491	510	488	8,433	23.0	21.2	17.2
小児外科	4	240	244	243	1,713	4.7	51.6	7.1
皮膚科	5	134	139	132	1,513	4.1	32.2	11.4
泌尿器科	10	786	796	779	4,110	11.2	69.7	5.3
産科	25	943	968	942	11,476	31.4	30.1	12.2
婦人科	8	651	659	646	5,341	14.6	44.4	8.2
眼科	11	813	824	808	4,052	11.1	73.2	5.0
耳鼻咽喉科	10	398	408	395	4,530	12.4	32.0	11.4
麻酔科	1	1	2	3	95	0.3	0.0	47.5
緩和ケア	6	75	81	163	3,829	10.5	11.4	32.2
放射線科	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
口腔外科	2	137	139	133	1,667	4.6	29.6	12.3
救命救急センター	44	1,207	1,251	1,056	12,811	35.0	32.3	11.3
総合診療科	0	205	205	178	2,794	7.6	25.1	14.6
一般計	407	13,636	14,043	13,574	175,568	479.7	28.3	12.9
結核		24	24	21	1,230	3.4	6.7	54.7
感染症			0			0.0	0.0	0.0
合計	407	13,660	14,067	13,595	176,798	483.1	28.2	13.0

2 外来患者の状況

(1) 外来患者数

区分		年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
外延患者 来数		人						
	初診	人	29,525	28,361	27,957	26,610	25,919	26,554
	再診	人	244,755	253,618	243,601	241,281	235,711	244,888
	計	人	274,280	281,979	271,558	267,891	261,630	271,442

(2) 科別1日平均外来患者数

区分	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
内科	人	402.1	403.8	364.2	356.0	351.2	378.6
精神科	人	12.8	11.8	11.6	10.3	9.7	9.1
神経内科	人	13.6	11.6	11.6	10.1	9.3	8.8
小児科	人	35.1	36.8	37.2	33.8	35.1	35.1
外科	人	85.6	85.7	83.5	80.7	79.3	88.2
整形外科	人	71.2	78.2	80.5	81.3	74.8	72.5
形成外科	人	16.1	14.4	18.7	19.6	16.5	16.1
脳神経外科	人	22.7	21.6	21.8	21.9	21.4	20.8
心臓血管外科	人	29.6	29.5	29.5	30.3	30.2	29.4
小児外科	人	15.3	14.8	15.5	14.9	13.5	14.9
皮膚科	人	48.3	51.2	50.3	50.5	50.2	53.9
泌尿器科	人	53.3	58.2	62.2	64.2	61.9	60.1
産科	人	42.9	49.2	46.0	49.1	44.2	48.1
婦人科	人	70.5	67.0	45.4	40.8	43.2	47.7
眼科	人	69.1	70.3	67.9	68.0	66.9	66.8
耳鼻咽喉科	人	28.9	27.8	25.9	26.8	27.5	23.6
麻酔科	人	12.6	10.5	10.1	9.8	8.4	9.9
緩和ケア	人	2.1	3.3	3.0	4.3	3.7	4.2
放射線科	人	38.7	40.4	47.5	42.6	46.6	37.4
口腔外科	人	21.1	23.7	22.9	23.3	19.7	20.5
救命救急センター	人	5.1	6.6	10.2	13.9	12.9	11.2
透視	人	32.2	39.6	43.1	45.8	46.0	46.7
総合診療科	人	-	-	-	-	-	13.5
計	人	1,128.7	1,155.7	1,108.4	1,097.9	1,072.3	1,117.1

(3) 月別外来患者数

	27年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%
内 科	7,202	6,637	7,541	8,035	7,391	7,475	8,241	7,581	8,100	7,662	7,527	8,598	91,990	33.9
精 神 科	203	175	180	208	179	187	205	155	187	167	165	197	2,208	0.8
神 経 内 科	163	158	196	170	166	185	175	168	195	164	194	194	2,128	0.8
小 児 科	700	593	692	739	824	643	703	666	751	730	727	766	8,534	3.1
外 科	1,725	1,602	1,701	1,725	1,635	1,766	2,002	1,830	1,928	1,794	1,742	1,983	21,433	7.9
整 形 外 科	1,538	1,317	1,434	1,505	1,477	1,443	1,557	1,433	1,518	1,394	1,361	1,663	17,640	6.5
形 成 外 科	305	299	312	339	311	350	381	306	320	320	302	357	3,902	1.4
脳 外 科	434	378	477	395	411	407	443	408	443	377	420	468	5,061	1.9
心 臓 外 科	597	557	637	618	509	577	623	561	630	572	568	689	7,138	2.6
小 児 外 科	255	247	283	306	351	318	285	283	313	289	267	413	3,610	1.3
皮 膚 科	1,028	1,013	1,096	1,189	1,072	1,110	1,212	1,062	1,117	1,022	1,044	1,143	13,108	4.8
泌 尿 器 科	1,150	1,132	1,261	1,238	1,073	1,234	1,280	1,206	1,253	1,172	1,262	1,332	14,593	5.4
産 科	949	878	973	1,031	936	978	1,015	934	1,007	950	949	1,097	11,697	4.3
婦 人 科	874	783	1,081	1,010	936	958	1,062	933	1,068	924	941	1,008	11,578	4.3
眼 科	1,343	1,263	1,406	1,434	1,317	1,301	1,387	1,332	1,365	1,184	1,408	1,499	16,239	6.0
耳 鼻 科	478	449	519	513	432	446	526	443	491	444	478	511	5,730	2.1
麻 酔 科	181	172	234	210	181	201	212	177	191	183	194	257	2,393	0.9
緩 和 ケ ア	91	84	89	88	86	80	74	85	76	76	97	101	1,027	0.4
放 射 線 科	691	647	841	689	706	710	777	804	822	635	864	902	9,088	3.3
口 腔 外 科	356	392	455	402	369	355	417	396	482	393	454	515	4,986	1.8
救命救急センター	201	237	227	258	240	211	232	166	253	242	221	229	2,717	1.0
透 析	915	963	993	1,042	938	906	931	855	925	929	925	1,031	11,353	4.2
総 合 診 療 科	164	249	320	299	265	299	301	272	264	253	284	319	3,289	1.2
計	21,543	20,225	22,948	23,443	21,805	22,140	24,041	22,056	23,699	21,876	22,394	25,272	271,442	100.0
1 日 平 均	1,025.9	1,123.6	1,043.1	1,065.6	1,038.3	1,165.3	1,144.8	1,160.8	1,247.3	1,151.4	1,119.7	1,148.7	1,117.1	
実 日 数	21	18	22	22	21	19	21	19	19	19	20	22	243	

(4) 外来初診患者利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	一日平均患者数		一人平均通院回数B/A
														新患者数A	延患者数B	
内 科	人 535	人 559	人 632	人 683	人 675	人 592	人 665	人 633	人 796	人 624	人 587	人 705	人 7,686	人 31.6	人 378.6	回 12.0
精 神 科	2	3	0	1	2	2	0	0	1	1	2	0	14	0.1	9.1	90.9
神 経 内 科	3	5	5	5	4	4	4	8	6	1	2	3	50	0.2	8.8	43.8
小 児 科	104	103	113	120	112	112	111	107	100	97	121	122	1,322	5.4	35.1	6.5
外 科	99	140	144	150	85	171	241	203	205	135	111	136	1,820	7.5	88.2	11.8
整 形 外 科	175	158	180	190	202	196	181	179	167	177	151	197	2,153	8.9	72.6	8.2
形 成 外 科	48	42	39	47	43	38	49	47	25	37	40	44	499	2.1	16.1	7.6
脳 外 科	68	67	60	49	44	46	78	53	66	53	58	61	703	2.9	20.8	7.2
心 臓 外 科	31	38	58	46	36	40	42	34	44	37	52	38	496	2.0	29.4	14.7
小 児 外 科	36	36	37	33	43	39	35	38	37	26	34	44	438	1.8	14.9	8.3
皮 膚 科	124	136	139	151	135	137	130	86	101	94	108	94	1,435	5.9	53.9	9.1
泌 尿 器 科	92	94	84	105	93	97	113	87	76	70	79	76	1,066	4.4	60.1	13.6
産 科	81	63	59	89	83	94	65	76	74	84	66	105	939	3.9	48.1	12.3
婦 人 科	83	73	119	98	109	98	130	98	119	97	93	101	1,218	5.0	47.7	9.5
眼 科	62	90	82	94	86	90	96	72	69	71	84	88	984	4.0	66.8	16.7
耳 鼻 科	106	113	136	109	84	88	134	105	122	96	101	90	1,284	5.3	23.6	4.4
麻 酔 科	5	1	2	3	11	3	3	0	0	5	6	7	46	0.2	9.9	49.3
緩 和 ケ ア	2	3	6	6	2	4	2	2	3	4	2	3	39	0.2	4.2	21.2
放 射 線 科	6	6	6	9	13	15	10	11	13	16	12	12	129	0.5	37.4	74.8
口 腔 外 科	113	96	126	96	110	87	96	98	96	79	106	112	1,215	5.0	20.5	4.1
救命救急センター	141	170	148	178	172	154	178	124	200	170	166	162	1,963	8.1	11.2	1.4
透 析													0	0.0	46.7	
総 合 診 療 科	88	114	104	98	84	92	85	82	68	80	69	91	1,055	4.3	13.5	3.1
計	2,004	2,110	2,279	2,360	2,228	2,199	2,448	2,143	2,388	2,054	2,050	2,291	26,554	109.3	1,117.1	10.2
1 日 平 均	95.4	117.2	103.6	107.3	106.1	115.7	116.6	112.8	125.7	108.1	102.5	104.1	109.3			
実 日 数	21	18	22	22	21	19	21	19	19	19	20	22	243			

5 手術件数

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
内科	707	774	809	912	818	839
精神科	0	0	0	0	0	0
神経内科	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0
外科	812	754	781	790	848	1,027
整形外科	647	722	808	849	813	826
形成外科	245	274	280	235	245	242
脳神経外科	194	194	179	190	181	186
心臓血管外科	594	548	502	504	484	456
小児外科	238	198	234	196	174	193
皮膚科	15	15	19	16	11	1
泌尿器科	454	459	483	482	512	529
産科	261	250	273	292	196	238
婦人科	605	569	453	405	425	493
眼科	712	788	799	871	956	1,039
耳鼻咽喉科	299	280	282	262	323	243
麻酔科	5	1	0	2	0	0
緩和ケア	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0
口腔外科	114	146	123	119	123	116
救命救急センター	35	37	60	58	68	66
総合診療科						0
計	5,937	6,009	6,085	6,183	6,177	6,494

県立北病院

1 入院患者の状況

(1) 入院患者数

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
入院延患者数	65,305 人	64,100 人	57,614 人	56,271 人	54,620 人	56,223 人
病床利用率	90.8 %	88.9 %	80.1 %	80.2 %	77.9 %	80.0 %
平均在院日数	103.2 日	102.3 日	86.6 日	76.7 日	73.6 日	81.0 日

(2) 科別1日平均入院患者数

科別	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
精神科		179.0 人	175.0 人	157.8 人	154.2 人	149.6 人	153.6 人

(3) 月別入院患者数

	27年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年1月	2月	3月	計	構成比
精神科	人 4,867	人 4,945	人 4,715	人 4,581	人 4,476	人 4,510	人 4,833	人 4,629	人 4,974	人 4,845	人 4,516	人 4,332	人 56,223	% 100.00
合計	4,867	4,945	4,715	4,581	4,476	4,510	4,833	4,629	4,974	4,845	4,516	4,332	56,223	100.00
一日平均	162.2	159.5	157.2	147.8	144.4	150.3	155.9	154.3	160.5	156.3	155.7	139.7	153.6	
(延べ日数)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	

(4) 入院患者利用状況

	入院患者数			退院患者数 B	延べ入院患者数 C	1日平均患者数	病床回転率 $\frac{\text{延べ日数}}{\text{平均在院日数}}$	平均在院日数 $2C / (A + B)$
	前年度からの繰越	入院患者数 A	総数					
精神科	人 124	人 677	人 801	人 711	人 56,223	人 153.6	日 4.5	日 81.0

2 外来患者の状況

(1) 外来患者数

区分	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
外延 患者 来数		人	人	人	人	人	人
	初診	874	812	782	794	798	902
	再診	59,055	58,601	57,816	57,810	58,480	59,600
	計	59,929	59,413	58,598	58,604	59,278	60,502

(2) 科別1日平均外来患者数

区分	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
精神科		人	人	人	人	人	人
		246.0	244.0	239.2	240.2	242.9	249.0

(3) 月別外来患者数

	27年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年1月	2月	3月	計	構成比
精神科	人 4,968	人 4,422	人 4,851	人 4,994	人 4,807	人 4,850	人 4,857	人 4,686	人 4,619	人 4,411	人 4,581	人 5,225	人 57,271	% 94.7
訪問看護	277	269	291	298	281	264	277	259	257	241	250	267	3,231	5.3
計	5,245	4,691	5,142	5,292	5,088	5,114	5,134	4,945	4,876	4,652	4,831	5,492	60,502	100.0
1日平均	249.8	260.6	233.7	240.5	242.3	269.2	244.5	260.3	256.6	244.8	241.6	249.6	249.0	
実日数	21	18	22	22	21	19	21	19	19	19	20	22	243	

(4) 外来初診患者利用状況

	27年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	28年1月	2月	3月	計	一日平均患者数		一人平均通院回数 B/A
														新患者数A	延患者数B	
精神科	人 93	人 68	人 79	人 71	人 101	人 75	人 81	人 63	人 78	人 60	人 54	人 79	人 902	人 3.7	人 249.0	回 67.3
計	93	68	79	71	101	75	81	63	78	60	54	79	902			
1日平均	4.4	3.8	3.6	3.2	4.8	3.9	3.9	3.3	4.1	3.2	2.7	3.6	3.7			
実日数	21	18	22	22	21	19	21	19	19	19	20	22	243			

監事の意見

監事報告書

地方独立行政法人山梨県立病院機構

理事長 小 俣 政 男 殿

私たち監事は、地方独立行政法人法第13条第4項及び地方独立行政法人山梨県立病院機構監事監査規程に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの第6期事業年度の業務及び会計について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監事の監査の方法及びその内容

各監事は、地方独立行政法人山梨県立病院機構監事監査規程に従い、理事や機構職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席するほか、機構職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び各病院において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から職務の遂行を適正に行うための体制について、監査に関する品質管理基準等に従って整備している旨の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、利益の処分に関する書類（案）、行政サービス実施コスト計算書及び附属明細書）及び事業報告書並びに決算報告書について検討を加えました。

また、理事と機構間の利益相反取引、理事の機構業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等に関しては、上記の監査の方法のほか、必要に応じて理事等から報告を求め、当該事項の状況を詳細に調査いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書の監査結果

①事業報告書は、法令等に従い、機構の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の業務遂行に関しては、不正の行為または法令等に違反する重大な事実はありません。

なお、理事と機構間の利益相反取引、理事の機構業務以外の金銭上の利益を目的とする業務の実施、重要な財産の取得、処分及び管理、法令違反行為並びに業務上の事故等についても理事の義務違反は認められません。

(2) 財務諸表及び決算報告書の監査結果

①会計監査人 新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

②財務諸表（利益の処分に関する書類（案）は除く。）は、機構の財政状態並びに運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

③利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認めます。

④決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しているものと認めます。

平成28年6月22日

地方独立行政法人山梨県立病院機構

監事

早川正秋 

監事

加藤隆博 

会計監査人の意見

独立監査人の監査報告書

平成28年6月22日

地方独立行政法人 山梨県立病院機構

理事長 小 俣 政 男 殿

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

天野清彦 

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

田中友康 

<財務諸表監査>

当監査法人は、地方独立行政法人法（以下「法」という。）第35条の規定に基づき、地方独立行政法人山梨県立病院機構の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの第6期事業年度の利益の処分に関する書類（案）を除く財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細書について監査を行った。

財務諸表に対する地方独立行政法人の長の責任

地方独立行政法人の長の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。以下同じ。）を作成し適正に表示することにある。これには、不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽の表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために地方独立行政法人の長が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

会計監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の監査の基準に準拠して監査を行った。この監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。監査は、地方独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす要因となる場合があることに十分留意して計画される。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正及び誤謬並びに違法行為による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、地方独立行政法人の長が採用した会計方針及びその適用方法並びに地方独立行政法人の長によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。この基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表に重要な虚偽の表示をもたらす地方独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表の重要な虚偽の表示の要因とならない地方独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の有無について意見を述べるものではない。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる地方独立行政法人の会計の基準に準拠して、地方独立行政法人山梨県立病院機構の財政状態、経営成績、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。